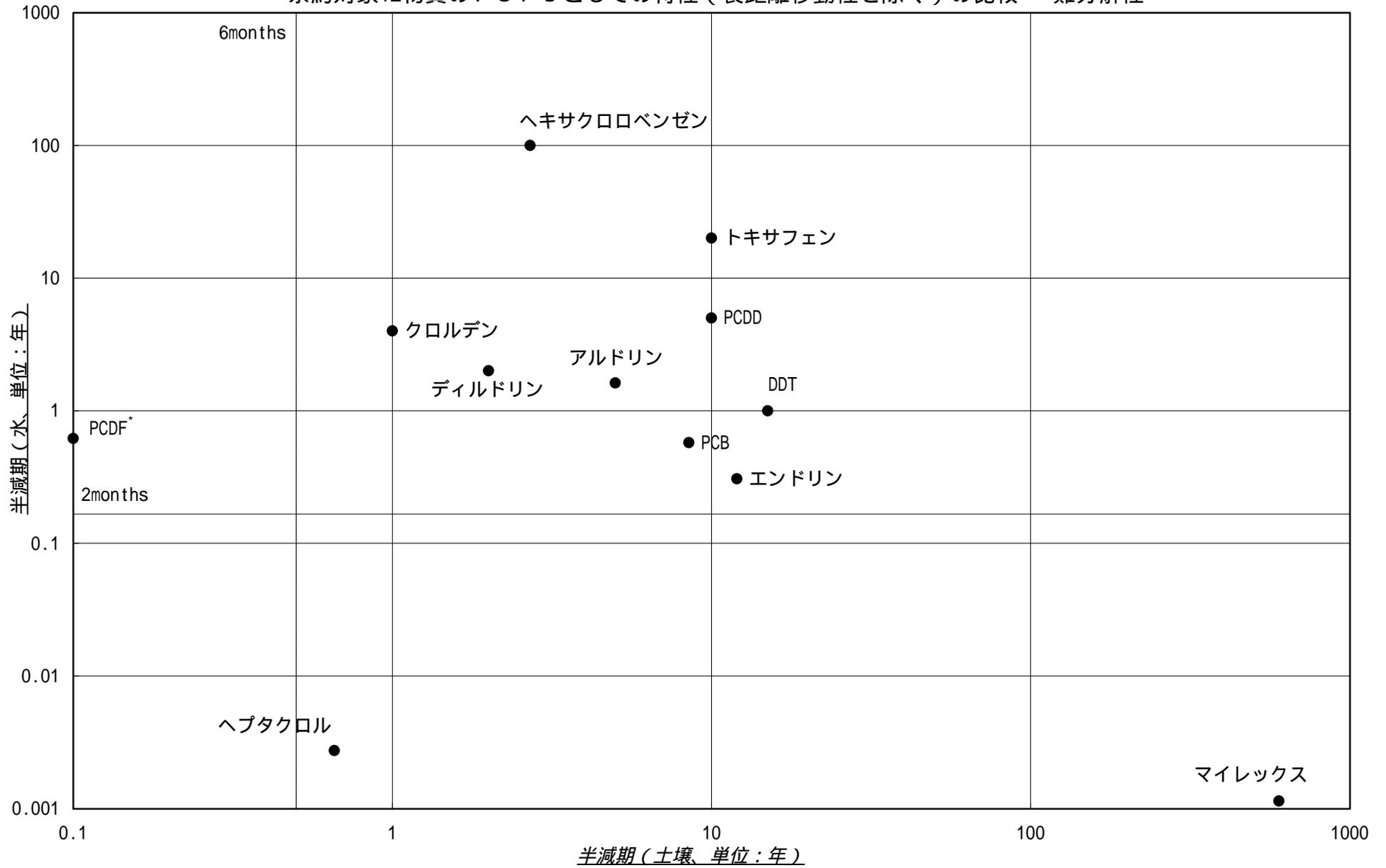
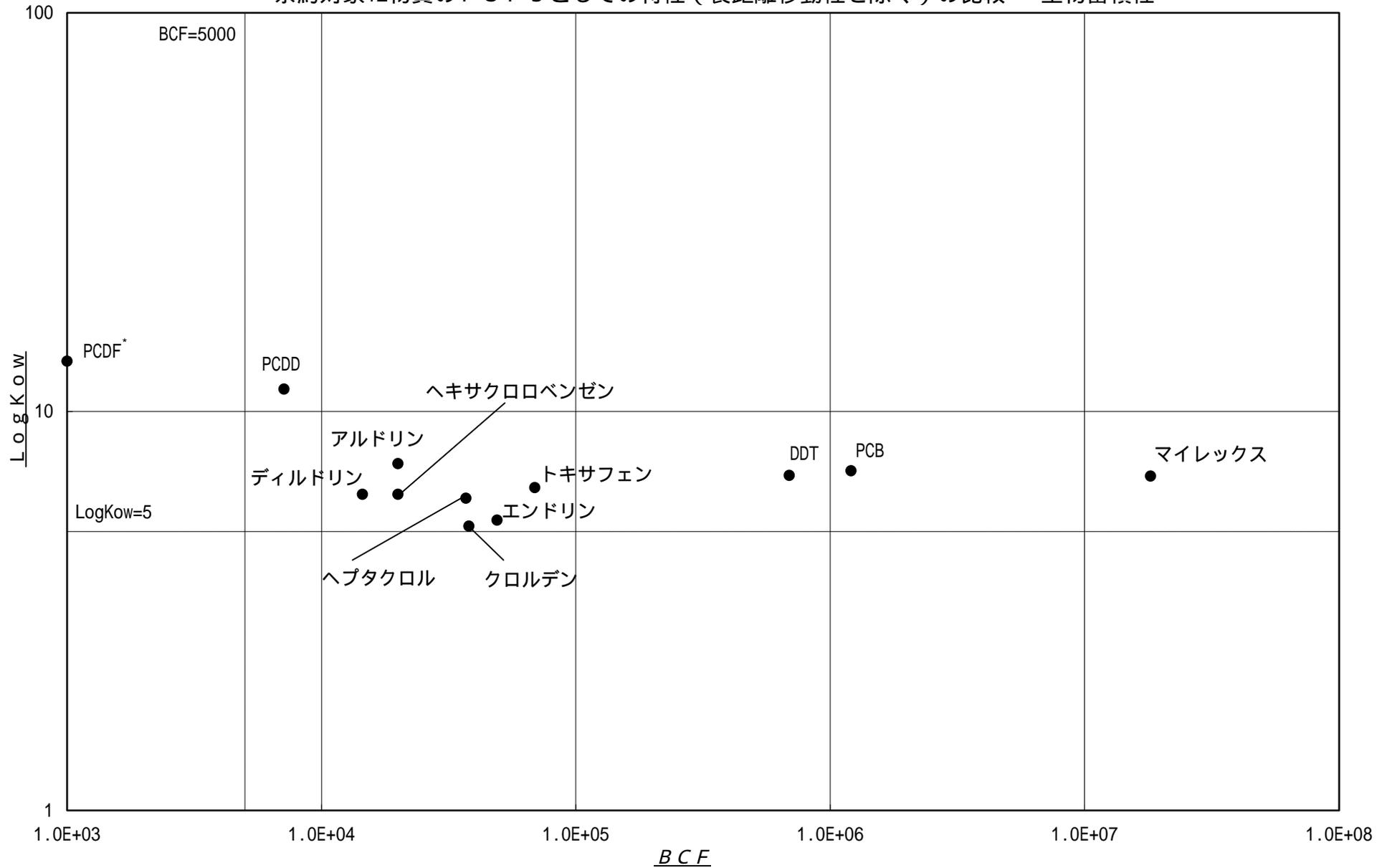


条約対象12物質のPOPsとしての特性（長距離移動性を除く）の比較 難分解性



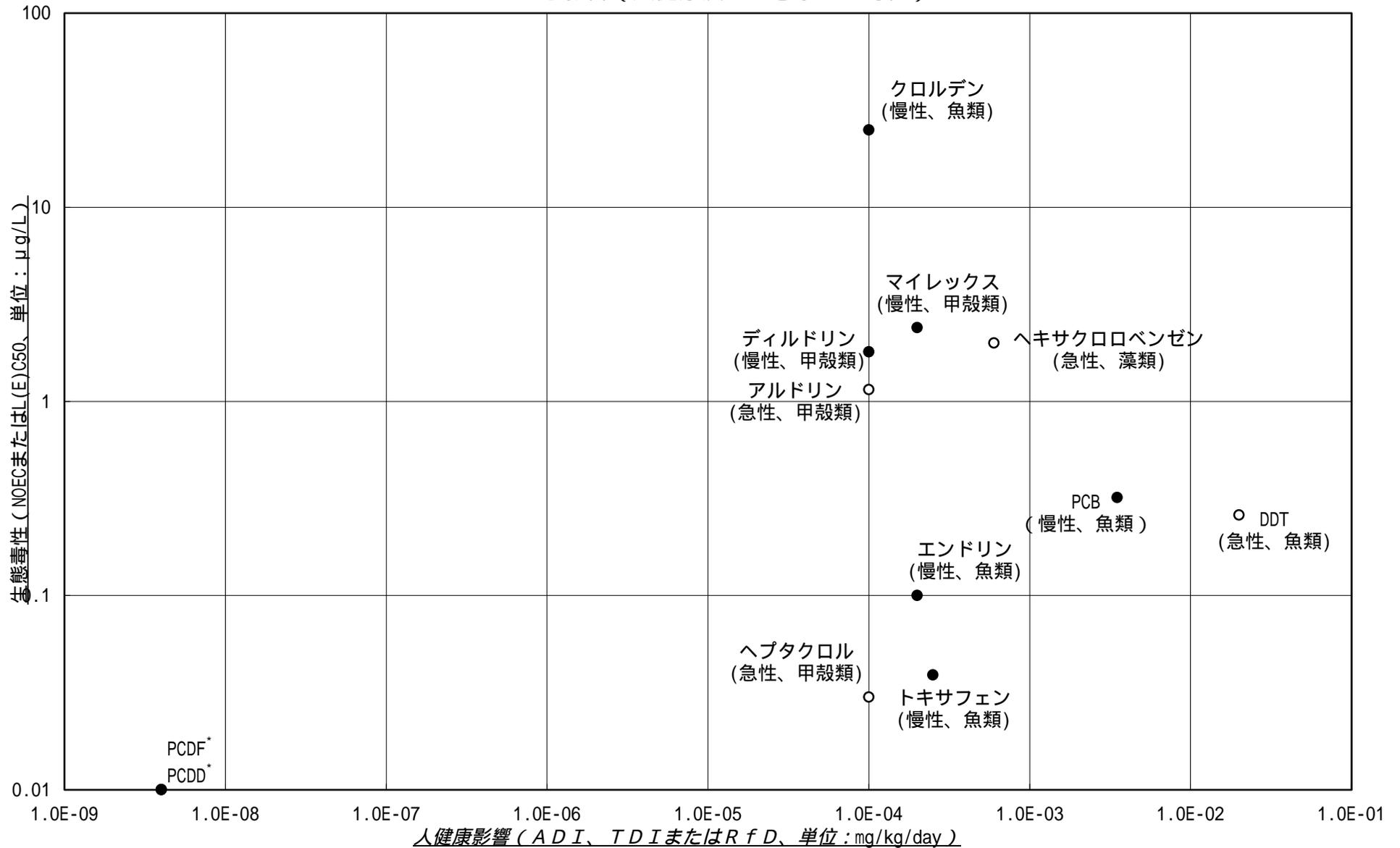
* PCDFは半減期（土壌）の該当データ無し

条約対象12物質のPOPsとしての特性（長距離移動性を除く）の比較 生物蓄積性



* PCDFはBCFの該当データ無し
 ・ BCF、LogKowとも該当データの中で最大の数値を採用

条約対象12物質のPOPsとしての特性（長距離移動性を除く）の比較
悪影響（人健康及び生態系への毒性）



* PCDF、PCDDは生態毒性の該当データ無し

・生態毒性は慢性毒性データ（ない場合は、急性毒性データ）のうち最も強い毒性を示す数値を採用

<採用したデータの値>

難分解性			生物蓄積性			悪影響（人健康及び生態系）		
	半減期（水）	半減期（土壌）		LogKow	BCF		生態毒性	人健康
アルドリン	1.616438356	5	アルドリン	7.4	20000	アルドリン	1.15	0.0001
ディルドリン	2	2	ディルドリン	6.2	14500	ディルドリン	1.8	0.0001
エンドリン	0.306849315	12	エンドリン	5.34	49000	エンドリン	0.1	0.0002
クロルデン	4	1	クロルデン	5.16	38018.93963	クロルデン	25	0.0001
ヘプタクロル	0.002739726	0.657534247	ヘプタクロル	6.06	37000	ヘプタクロル	0.03	0.0001
トキサフェン	20	10	トキサフェン	6.44	69000	トキサフェン	0.039	0.00025
マイレックス	0.001141553	600	マイレックス	6.89	18197008.59	マイレックス	2.4	0.0002
DDT	1	15	DDT	6.914	690000	DDT	0.26	0.02
ヘキサクロロベンゼン	100	2.7	ヘキサクロロベンゼン	6.2	20000	ヘキサクロロベンゼン	2	0.0006
PCB	0.575342466	8.5	PCB	7.1	1207000	PCB	0.32	0.0035
PCDD	5	10	PCDD	11.38	7125	PCDD	0.01	0.000000004
PCDF	0.616438356	0.1	PCDF	13.37	1000	PCDF	0.01	0.000000004

<データ出典>

物質名	半減期(土壌)	半減期(水)	BCF	LogKow	ヒト健康影響	生態毒性
アルドリン						
ディルドリン						
エンドリン						
クロルデン						
ヘプタクロル						
トキサフェン						
マイレックス						
DDT						
ヘキサクロロベンゼン						
PCB						
PCDD						-
PCDF	-		-			-

International Council of Chemical Associations (ICCA) paper 7/97 (revised 29April 1998)
 ATSDR Toxicological Profiles Agency for Toxic Substances
 TOXNET、HSDB NLM (米国国立医学図書館)
 国際化学物質安全性カード (ICSC) 日本語版 (国立医薬品食品衛生研究所 <http://www.nihs.go.jp/ICSC/>)
 kis-net (<http://www.k-erc.pref.kanagawa.jp/kisnet/>)
 東京都立衛生研究所、内分泌かく乱作用が疑われる化学物質の生体影響データ集
 Environmental Health Criteria(EHC) IPCS
 環境省、P R T R法指定化学物質有害性データ検索
 環境省リスク評価室データ
 FAO Decision Guidance Documents
 米国EPA AQUIREデータベース
 Office of Pesticide Programs, RfD Tracking Report, U.S. EPA
 TOXNET、IRIS NLM (米国国立医学図書館)
 Environmental Health Criteria 140
 環境庁、ダイオキシンの耐用一日摂取量 (TDI) について (1999)